



荒尾市立桜山小学校

校長 池田 健一

〒864-0022 荒尾市桜山町3丁目25番1号

TEL 0968-68-0201 FAX 0968-68-7260

E-mail sakurayama@arao.ed.jp

1 学校の沿革

昭和 46年 荒尾市立桜山小学校落成 昭和 51年 体育館竣工 昭和 53年 プール竣工
 平成 22年 南、北校舎耐震補修工事竣工 平成 30年 運動場排水工事 令和 元年 無線LAN環境整備

2 児童生徒の推移

年度	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2
人数	186	197	190	189	178	185	167	158	160	154	148

3 わが校のじまん

- (1) 地域とともにある学校（コミュニティ・スクールとして）・・・
 本校は、昭和46年に団地の中の学校として開校している。学校の歴史は浅いが、地域では、「ふれ合い かり合い たすけ愛のまち桜山」をスローガンに「桜山地区協議会」や「桜山げんきかい」による元気づくり事業が実施されている。「桜山ふれあいげんき祭り」「クリーン作戦」などの行事は学校と連携して行っている。令和元年度から、学校運営協議会を発足し、国版コミュニティ・スクール2年目である。3つのプロジェクト（地域貢献PJ、防災PJ、学校支援PJ）の取組を進め、児童の地域活動への参画を強化している。
- (2) ICTを活用した授業改善研究校として・・・
 平成30年度熊本県教育委員会からICTを活用した「未来の学校」創造プロジェクト指定を受け研究発表会を開催した。令和元年度、荒尾市教育委員会研究推進事業指定校として、ICTを学習ツールとして活用し児童主体の授業改善に取り組む。特に、電子黒板やデジタル教材を活用し、学習リーダーを位置付けた授業を展開し、令和元年11月22日には、研究発表会を開催した。
- (3) 映像制作を通じてコミュニケーション能力を培う取組として・・・
 平成29年度「キッド・ウィットネス・ニュース（KWN）日本コンテスト」において、当時の5年生が制作したビデオ「感情」が、最優秀賞（グランプリ）を獲得した。平成30年度は、ビデオクラブが制作したビデオ「いじめ～してはいけないこと できること～」がテーマ深掘り賞・パナソニック社員賞を獲得した。本年度も子ども達の感性を活かした作品作りを通してコミュニケーション能力を高める取組へ進める。

4 教育活動の実践

- (1) 学校教育目標「健やかで、豊かな心と確かな学力を身につけ、未来を力強く切り拓く子どもの育成」
 ～夢、チャレンジ、仲間とともに～
- (2) 本年度の重点努力事項
- ① 「明るくたくましい子」の育成
 - 課題体力の向上 ○校内外の生活規律の定着 ○防災教育の充実 ○心の健康教育の推進
 - 食育の推進 ○メディア・コントロール力の育成
 - ② 「思いやりのある子」の育成
 - 人権教育の充実（フワフワ言葉の行動化） ○交流教育の充実 ○道徳教育の充実
 - いじめ・不登校への対策強化 ○質の高い読書習慣の推進
 - ③ 「進んで学習する子」の育成
 - ICTを活用した授業改善 ○児童主体の授業「あらおベーシック」 ○学習規律の徹底
 - 学力向上対策プランの確実な実施 ○個別指導の充実 ○家庭学習の充実
 - ④ 対人関係能力の育成
 - ⑤ 地域とともに歩く学校づくり
 - 家庭・地域との連携・協働を図るCS ○学習支援ボランティアとの連携
 - CS委員、保護者による学校評価システムの構築 ○四中校区幼・保等、小、中との連携
- (3) 校内研究について
 研究テーマ「主体的・対話的で深い学びをあげよう子どもの育成」
 ～ICTを活用し、振り返りを意識した算数科学習～
- 研究内容
- ・学習過程スタンダードの確立
 - ・効果的なICT活用
 - ・振り返りの意識改革

（令和2年度版学校紹介資料）